

【報告】須磨海づり公園について

1. 趣旨

現在、須磨海づり公園は、平成30年に受けた大型台風の被害により、閉園しているところであるが、閉園に伴い、漁港に釣り人が増えるなど、漁業関係者の活動に支障が生じている。また、市民や漁業関係者等からは、公共的な釣り場を求める声が寄せられている。

本年4月から6月にかけて、台風被害が少ない陸側の釣台及び陸上施設について、民間事業者へのサウンディング調査を実施したところ、複数の事業者から利活用について提案を受けた。このような状況を踏まえ、今後、須磨海づり公園については、下記の方方向性で再開を目指していく。

2. 再開に向けての考え方

- 須磨海岸西エリアにおける賑わいの創出
 - ・安全で快適な海づりの場及び海上の憩いの場の提供
 - ・市民の余暇の活用と健康の増進
- 豊かで美しい神戸の海づくりの推進
 - ・水産資源の管理及び漁業環境の保全
 - ・持続可能な漁業の振興

3. 再開に向けての方針

- ・第1・2釣台を安全対策のため撤去（漁礁として活用）
- ・第3・4釣台と陸上施設を復旧
- ・民間のアイデアを活用した新たな機能の提案（指定管理者制度）

4. スケジュール（予定）

- ・令和4年4月～ 設計
- ・令和5年3月～ 工事着手
- ・令和5年度 指定管理者公募・選定
- ・令和6年度 再開

